

原子力規格委員会功労賞受賞者の決定について

(一社)日本電気協会原子力規格委員会では、委員会活動に貢献顕著な委員等を表彰する功労賞を創設し、表彰を行っております。

このたび、3月31日開催の第50回原子力規格委員会において、平成25年度の功労賞の受賞者を下記のとおり決定いたしましたので、お知らせいたします。

(50音順 敬称略)

No	氏名	所属	選考理由
1	坂口 昌平 さかくちしょうへい	関西電力株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 第 35 回破壊靱性検討会(平成 22 年)から、委員として、JEAC4201-2007「原子炉構造材の監視試験方法」(2013 年追補版)、JEAC4216-2011「フェライト鋼の破壊靱性参照温度 T_0 決定のための試験方法」の制定に尽力した。 また、JEAC4201-2007「原子炉構造材の監視試験方法」(2010 年追補版)改定にも携わられた。
2	島本 龍 しまもとりゅう	日本原燃株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 耐震設計分科会建物・構築物検討会の委員として 2000 年初版策定の「原子力発電所免震構造設計技術指針(JEAG4614)」に関し、平成 22 年 6 月より国の耐震設計審査指針改定(2006)への適合をはかるべく地震動に関する最新知見を取りこむとともに、一般建築物を対象として新たに開発が進められてきている免震装置に関する知見を取り入れた改定版(JEAG4614-2013)の発刊に際して中心的に取りまとめに尽力した。
3	辰巳 善宏 たつみよしひろ	北陸電力株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 品質保証検討会委員として、JEAC4111-2013、JEAG4121-2009(付属書 2 標準品質保証仕様書)の改定に尽力した。 JEAC4111 普及・促進チーム主査として、講習会全般の普及活動の全体計画立案、実施及び評価の活動に関わって、これを主査としリーダーとして主導し、普及・促進活動を実現すると共に JEAC4111 普及・促進のためのコース、コース 講習会の講師も務められている。 品質保証検討会委員として、JEAC4111-2003 及び JEAG4121-2005 の制定、JEAC4111-2009 及び JEAG4121-2009 の改定、並びに JEAG4121 の追補版の制定に尽力した。
4	谷口 和史 たにぐちかずふみ	株式会社 千代田テクノロ	<ul style="list-style-type: none"> 放射線管理分科会幹事として、平成 15～23 年度の間、過去の規格改正において、ICRP の勧告取入や計量法改正を踏まえた改定に対して、発電所での経験や知見等を踏まえた改定作業をリードした。 個人線量モニタリング指針検討会委員として「原子力発電所個人線量モニタリング指針(JEAG4610-1996)」の制定にあたっては、第 1 回検討会(平成 7～8 年度)より主査として制定に尽力した。
5	原田 健一 はらだけんいち	中部電力株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 原子燃料分科会原子燃料運用検討会発足時(平成 20 年 8 月)から検討会の副主査として、検討会の中核的要職を務め、JEAC4211-2013 及び JEAC4212-2013 の作成において、中心的役割を担い、規格の確立に多いに尽力・貢献した。また、検討会では委員の信頼も厚く、検討会をリードしている。 平成 19 年 8 月から原子燃料分科会の委員、取替炉心安全性検討会幹事、原子燃料品質管理検討会委員、原子燃料管理検討会委員として、規格の審議、制定に尽力・貢献している。

(問合せ先) 原子力規格委員会 事務局(日本電気協会 技術部)

電話：03-216-0558 FAX：03-3216-3997 E-mail：staf-nuc@denki.or.jp

所在地：〒100-0006 東京都千代田区有楽町 1-7-1 有楽町電気ビル北館 4 階